

【目 標】 「やつぎを愛し 自律と貢献の志をもった児童生徒の育成」

八次コミュニティ・スクール だより

《No.5》 令和7年7月1日

「八次コミュニティ・スクール」学校運営協議会 会長 佐島 澄夫

「馬洗川まつり」に参加します！

この度、「八次馬洗川まつり実行委員会」から、アトラクションとして、「八次小・中学校の児童・生徒の皆さんが、『よさこいソーラン』を披露し、若きエネルギーを会場の皆さんにお分けいただきたい。」と依頼がありました。



竹岡自治連会長から、直接依頼を受ける小学校6年生



7/20の「馬洗川まつり」には、小・中学校の児童生徒の有志数名が参加し「よさこいソーラン」を踊ります。子どもたちの元気よく、一生懸命踊る姿に、ぜひ、温かい声援と大きな拍手を送ってください。

← 昨年度の「敬老会」で披露したときの様子

「フラワーロード」復活に向けて

今、八次中学校生徒会執行部が、八次地域が一丸となり活動をすすめていくための、横断幕の作成に取り組んでいます

まず、どんなスローガンがよいか考えてみました。「未来」「華やかさ」「彩り」などのキーワードが出る中で、(案)として決定したのが「未来をつなぐ～華やかな色と香りの花の道～」です。

これには、現生徒会執行部の「フラワーロード」を復活させたい思いと、卒業したあともさらにその先も、「フラワーロード」の維持活動が続いてほしいという願いが込められています。

今後は、八次小学校の児童会や地域の皆様とも協力し、「フラワーロード」の復活に向けて、どんなことができるのか、スケジュールや活動内容について考えていこうと思っています。

